

オールドタイマー 競技要項

H24.9.21

1) 競技規則 この要項に定めるもののほかは、日本アイスホケー連盟規則および国際競技規則による。

2) 競技時間など

(1) 試合時間	練習	5分
	第1ピリオド	15分 (ストップタイム)
	インターバル	3分
	第2ピリオド	15分 (ストップタイム)
	インターバル	3分
	第3ピリオド	15分 (但し、終了しない場合はリンク貸切時間の2分前までとする。)

(2-1) ペナルティーの時間

マイナー	2分のストップタイム
メジャー	5分のストップタイム
ミスコンダクト	10分のストップタイム

(2-2) 60歳以上ベスト着用者に対するペナルティー時間

マイナー	3分のストップタイム
メジャー	7分のストップタイム
ミスコンダクト	12分のストップタイム

(3) ペナルティーの補則

イ) ボディーチェックの禁止

ボディーチェックは、マイナー又はメジャーペナルティーが課せられる。

ロ) スラップショットの禁止 (ハイスティックを含む)

スラップショット (膝より高い位置からパックを叩いた場合は、スラップショットの反則を行ったものとみなす。) を行った選手はマイナーペナルティーを課せられる。

ハ) ファイティングの禁止

(a) 競技者に闘拳により攻撃 (又は煽動) したとみなされた選手にはメジャーペナルティーと自動的なゲームミスコンダクトペナルティーが課せられる。

(b) ファイティングペナルティーを課せられた選手は自動的に懲戒委員会の判断が下される迄出場停止処分となる。

ニ) 同一の試合で3回ペナルティーを課せられた選手は、その試合の残り時間を退場となる。

3) ペナルティーの特記事項

全てのマッチペナルティーを課せられた選手は選手資格を取り上げられる。

4) 義務

全ての練習・競技中はヘルメットの正規着用が義務付けられる。又、顔マスク・バイザーの着用をすすめる。

5) 選手の人数

- (1) ユニホーム着用は上限を設定しないが、全選手が出場ができる様に取り計ること（ベンチウォーマーは0とすること）、該当チームがあった場合は失格ゲームとする。
- (2) 試合成立のための人数は、試合開始迄にゴールキーパーを除き、選手5人以上、第2ピリオド開始までに8名以上に満たない場合は、試合を放棄したものとみなし不戦敗とする。

6) 補助規則

(1) 棄権

試合を棄権するチームは試合日の24時間前までにその理由とともに連盟とオールドタイマーアドレスにメールすること。

試合を棄権するチームは不戦敗（スコアは0対15）とする。

(2) 当番

当番チームは原則8名以上が試合開始30分前に集合し、試合のオフィシャルを務める。

止むを得ず当番を肩代わりする時は、前項（1）棄権の連絡方法で行う。また、試合記録の管理、TIHFスコア連絡サイトへの入力を、遅滞無く確実且つ速やかに行う。

当番チームの責任者は、大会委員長及び大会運営委員の代行としてゲームを管理する。

(3) 罰則

試合及び当番に遅刻、欠席、棄権及び連盟規約違反をした場合は、罰金から無期限出場停止までの罰則を課す。

7) スーパーバイザー

当番チームの責任者は、スーパーバイザーの任に当る。

（別紙スーパーバイザー実施要領参照）

以 上